

学校評議員会の実施報告書

学校名 飛驒特別支援学校

校長 安藤 邦寿

所在地 高山市山田町 8 3 1 - 4 4

電話 0577-34-7122

1 会議の名称

平成 3 0 年度 第 1 回学校評議員会

2 会議の構成

<学校評議員>

犬石 美慧子 地域住民代表

京極 範子 地域住民代表

嶋田 義宏 P T A 会長

杉本 晋治 当該学校に関する機関等の代表者

山木 隆平 企業関係者

<学校職員>

安藤 邦寿 校長

北村 浩好 事務部長

竹田 万里子 教頭

本田まゆみ 小学部主事

清水 栄枝 中学部主事

奥田 寛 高等部主事

3 会議の目的

学校教育が地域住民の信頼に応え、家庭や地域と連携を図りながら充実した教育活動を展開するため、学校外の有識者等の参加を得て、校長が行う学校運営に関し幅広く意見を聞き、必要に応じて助言を求める。

4 会議の開催

平成 3 0 年 6 月 2 6 日 (火) 1 0 時 0 0 分 ~ 1 1 時 4 5 分

飛驒特別支援学校 校長室及び各教室及び会議室

5 会議の概要

- (1) 委嘱状交付 (校長室)
- (2) 授業参観 (各教室)
- (3) 校長挨拶 (会議室)
- (4) 自己紹介 (会議室)
- (5) 評議

①本校の現状と教育活動について (校長、各部主事)

(校長より)

- ・働き方改革とそれに伴う留守番電話の稼働について
- ・学校評価アンケートの協力依頼と内容について

(各部主事より)

- ・各部の教育の重点と具体的な教育活動について

②事業参観及び教育活動についての御意見・御感想

意見1：一人一人の子どもたちを大切にされた、きめ細やかな指導がなされていると感じた。その指導を行うためには、教職員が元気である必要がある。教職員のメンタル面に関していかがか。

学 校：80時間以上の超過勤務者には管理職が、100時間以上の場合は産業医が面談を行い、健康状態を把握している。出退勤簿の入力によって、勤務時間を正確に把握し、健康管理の声をかけている。

意見2：一人一人に合った学習をしていることに感心した。マニュアルのようなものがあるのか。

学 校：3年先を見通したなりたい姿を保護者、本人と確認して目標を設定し、個別の教育支援計画、個別の指導計画を立てている。お子さん一人一人の苦手や得意に合わせて、計画的に指導を行っている。

意見3：留守番電話での対応をはじめたとのことだが、メッセージを残すのか。

学 校：メッセージは録音しない。

意見3：良いと思う。メッセージでの対応は行き違いが生じがちなので、しない方がよい。

意見4：高等部作業製品の木工製品は、とても評判が良い。より良い商品にするために、学校とは異なる視点で提案できることがあるが、いかがか。

学 校：作業学習は、子どもたちの学びの場である。買っていただくお客様の御意見を製品に結び付けていくことも大切な学びである。お願いしたい。

(6) 価格審査会

高等部作業製品の価格について検討していただいた結果、妥当であるとの判断をいただいた。

6 会議のまとめ

子どもたちの学習の様子を見ていただき、貴重なご意見をいただきました。今後とも、様々な立場での情報提供をお願いしたい。